

医療機関のかかり方で医療費を上手に節約！

医療機関に支払う医療費は、ちょっとした工夫や心掛けで節約できます。
節約といっても、具合が悪いのに受診せずに我慢するというではありません。
ここでは医療機関を上手に受診し、医療費を節約するポイントを紹介します！



医療費を減らす3つのポイント

1. ハシゴ受診は控えましょう！

「ハシゴ受診」は体とお金の負担が大きい。

「ハシゴ受診」とは同じ病気で、安易な理由で転医を繰り返し複数の医療機関を受診することです。

転医するたびに「初診料」がかかるだけでなく、同じような検査が繰り返され、同じような薬が処方されるので、その分医療費を多く支払うこととなります。安易な転医を繰り返していると、体にも大きな負担となり、治療にも無駄に時間がかかります。

〈ハシゴ受診されなかった場合〉

1回目…初診料2,820円+検査料など

2回目…再診料720円

3回目…再診料720円

初・再診料の合計 **4,260円**

〈ハシゴ受診された場合〉

1回目…初診料2,820円+検査料など

2回目…初診料2,820円+検査料など

3回目…初診料2,820円+検査料など

初・再診料の合計 **8,460円**



3回のハシゴ受診で、初・再診料だけでも約2倍に！
検査料も約3倍に！

2. 「かかりつけ医」を持ちましょう！

「かかりつけ医」を持つことが医療費節約の第一歩。

身近に信頼できる「かかりつけ医」を持つと、普段からあなたの健康状態を把握し、きめ細かなアドバイスをしてくれることはもちろん、ハシゴ受診による検査の繰返しや薬の重複などが避けられます。

大病院では紹介状がないと、料金が別に加算されることがあります。ちょっとした風邪などで受診するときは、まず「かかりつけ医」を受診するようにしましょう。

かかりつけ医のメリット

- ・待ち時間が少なく、じっくり診察してもらえる
- ・初診時や再診時に「特別料金」を加算される心配がない
- ・必要に応じて、専門医や大病院に紹介状を書いてもらえる

3. 時間外（深夜、休日等）受診は、割増料金がかかります！

急病等の場合を除いては、平日、特に日中（午前8時から午後6時）の受診がお得です。

時間外の診療や夜間・休日の受診は、医療費が「割増料金」になることをご存じですか。

船員の方には難しい面もありますが、ご家族等を含めて、できるだけ平日の時間内に受診できないか、もう一度考えてみましょう。